

会社概要 company overview

ご挨拶

私たちは戦後、国民皆保険制度を中心とした様々な努力によって、世界でもっとも長生きできる社会を築き上げてきました。経済が成長している間は、医療にかけられる費用は国別で比較すれば低い水準に抑えられ、かつ、予算の制約が切実な問題となることはありませんでした。しかし、人口構成や政治・経済的な環境の変化によって、急増する医療費をどう節約するかということが喫緊の課題となっていることはご承知の通りです。その医療費の内訳をみると、薬剤費の伸びは際立っており、医薬品の使用量の増加に伴って国民の薬学的なリスクも増大していることが読み取れます。

医薬品の使用にあたって、国民に対して専門家として責任を負うのは薬剤師であり、

1. 国民が医薬品を使用する（あるいはしない）ことで得られる治療効果を最大化する。
2. 国民が医薬品を使用する（あるいはしない）ことで生じるリスクを軽減する。
3. 国民が必要なときにいつでも薬学的なサービスを受けられる保険制度を維持する。

という3つの目標を達成するために、薬剤師と薬局が担う責務はきわめて広範囲にわたります。

薬事政策研究所は、これらの目標を達成するために政府や各種組織と薬局・薬剤師との架け橋となることをめざし、保険薬局の経営者から構成される保険薬局経営者連合会を母体として設立されました。

薬事政策研究所は

1. 薬局において医薬品が提供される際に発生する情報を包括的に管理するシステムの構築。
2. 薬局実務の品質に関するデータの蓄積
3. 薬事政策の提言

を実行し、我が国の薬剤師と薬局が3つの目標を達成するための環境を整えてまいります。

何卒、ご支援とご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

株式会社 薬事政策研究所 代表取締役 田代 健

薬事政策研究所（薬研）の理念

理念

薬事政策研究所は明日につながる薬事政策の実現を目指します。

信条

薬事政策研究所は以下の「信条」に基づき企業活動を行います。

- ① 我々は常に国民の利益を守る活動を行います。
- ② 我々は確固たるプロフェッショナリズムをもってステークホルダーの要望に応えます。

企業活動

薬事政策等に関する調査研究
薬事データの収集と解析
薬局経営等に関するコンサルティング業務

ビジョン

明日に繋げる施策の推進

薬事政策研究所は、現在だけではなく未来の国民も安心して良質な医療を受けられるような薬事政策を推進してまいります。

信頼される情報発信源

薬事政策研究所は、医療業界における情報・政策の発信源として、高いレベルと中立性を確立します。」

薬局資質向上支援

薬事政策研究所は、薬局と薬剤師が与えられた責務を十分に果たすための支援を行ってまいります。」

沿革

平成 20 年 10 月	保険薬局経営者研究会として発足
平成 23 年 2 月	一般社団法人保険薬局経営者連合会 設立
平成 25 年 5 月 12 日	一般社団法人保険薬局経営者連合会 理事会にてシンクタンク設立の議案を可決
平成 25 年 10 月 1 日	株式会社薬事政策研究所 設立

事業内容 (抜粋)

- ・ 医薬品に関する調査研究および調査研究の受託
- ・ 医薬品及び薬局経営に関するコンピューターのシステム及びソフトウェアの開発及び製造販売
- ・ 薬局経営及び医薬品流通に関するコンサルティング
- ・ 特定派遣事業及び職業紹介業
- ・ 出版物の企画、編集、政策及び販売
- ・ これらに付帯関連する業務

概要

名 称	株式会社薬事政策研究所
所 在 地	埼玉県志木市本町五丁目 23 番 28 号
代表取締役	田代 健
設 立	平成 25 年 10 月 1 日
U R L	http://www.ripp.co.jp/
E - m a i l	info@ripp.co.jp